

戸村裕行 水中写真展

大和ミュージアム15周年記念イベント



# 群青の追憶

海底に眠る戦争遺産を追う

2020 3/7 [土] ~ 29 [日] (火曜日休館)

●観覧時間=午前9時~午後6時 (入館は閉館の30分前まで)

●場所=大和ミュージアム (呉市海事歴史科学館) 1階 大和ホール

●観覧には大和ミュージアム常設展示観覧券が必要です。(一般=500円 高校生=300円 小中学生=200円)

共催=大和ミュージアム

協力= **OLYMPUS** オリンパス株式会社 後援=公益財団法人 水交会

水中写真家 戸村裕行  
ギャラリートーク開催!

●3/20 [金]・21 [土]

午前11時~午後11時30分

●会場=大和ホール内

(無料/大和ミュージアムの入館料が必要です)



神國丸甲板に置かれた当時の食器や靴底  
チューク (トラック諸島)



瀬戸内海に眠る戦艦・陸奥で見つけた防毒面  
柱島沖 (日本)



第二号日吉丸の航空用魚雷  
小笠原 (日本)



平安丸客室付近から出てきた当時の新聞  
チューク (トラック諸島)

戦艦長門の第四主砲 / ビキニ環礁 (マーシャル諸島)



零式艦上戦闘機二一型とダイバー / ラバウル (バブアニューギニア)



戸村裕行 水中写真展 大和ミュージアム15周年記念イベント

# 群青の追憶

## 海底に眠る戦争遺産を追う

第二次世界大戦を起因とし、現在も海底に眠る日本の船、  
航空機、潜水艦に実際に潜り、  
撮影をし続けた一人の写真家の記録。

2020 3/7 [土] ~ 29 [日] (火曜日休館)

- 観覧時間=午前9時~午後6時 (入館は閉館の30分前まで)
- 場所=大和ミュージアム1階 大和ホール

水中写真家 戸村裕行 ガラリートーク開催!

- 日時=3/20 [金]・21 [土] 午前11時~午後11時30分
- 会場=大和ホール内

【展示エリア】インドネシア(マクワリ・ゴロンタロ他)、北マリアナ諸島(サイパン、グアム、ソロモン諸島(ガダルカナル島、ギゾ島、ツラギ島、ニュージョージア島)、日本(沖縄県/古宇利島・山口県/柱島沖・小笠原諸島)、バブアニューギニア(ラバウル)、パラオ、マーシャル諸島(ビキニ環礁)、フィリピン(コロン)、ミクロネシア・チューク州(トラック諸島)(五十音順)



桑港丸の甲板上の九五式軽戦車  
チューク (トラック諸島)



秋津洲のクレーンを望む三連装機銃と砲弾  
コロン (フィリピン)



海底に鎮座する二式飛行艇のプロペラ  
サイパン

呉市海事歴史科学館  
**大和ミュージアム**

〒737-0029 広島県呉市宝町5-20  
TEL.0823-25-3017  
FAX.0823-23-7400  
yamato-museum.com



●有料駐車場 (1時間100円、285台) がございます。  
※障害者優先の駐車スペースについては、ミュージアム  
駐車場付近の警備員にお問い合わせください。



水中写真家 戸村裕行

世界の海中を巡り、大型海洋生物からマクロの生物まで、様々な海中景観を撮影し続けている水中写真家。生物の躍動感や海の色彩を意識した作品は、ウェブやダイビング誌、カメラ誌などを中心に発表されている。また、一つのライフワークとして過去の大战を起因とする海底に眠る事となった日本の艦船や航空機などの撮影を世界各地で続け、現在までにその数は100程になる。その取材内容はミタリー総合誌、月刊「丸」にて毎月連載を続けている。

●オフィシャルサイト>>>[www.hiroyuki-tomura.com](http://www.hiroyuki-tomura.com)